

レビュー問題

中学校1年 数学

(月 日)

【⑦ - 1 - 2 代表値と散らばり】

氏名

- 1 ある学級の生徒35人が100点満点の試験を受けました。得点の中央値は50点でした。このとき必ずいえることが下のアからエまでの中にあります。それを1つ選びなさい。

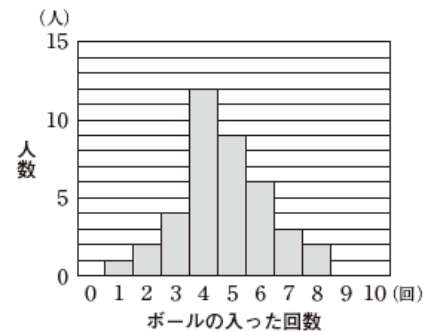
ア 35人の得点の最高点と最低点の差は50点である。

イ 35人のうち、50点の得点の人数が最も大きい。

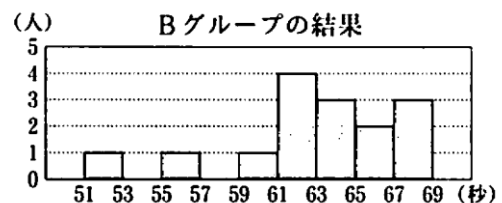
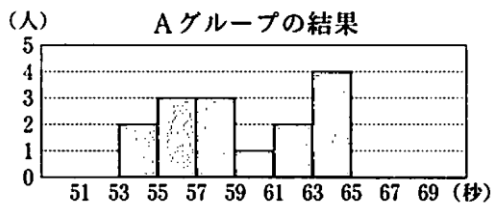
ウ 35人の得点の合計を35で割ると、50点である。

エ 35人の得点を高い順に並べたとき、高い方から18番目の人の得点が50点である。

- 2 ある中学校のバスケットボール部の生徒が、フリースローを10回ずつ行いました。右の図は、ボールの入った回数と人数の関係を表したものです。ボールの入った回数の最頻値を求めなさい。



- 3 15人ずつのA、B、2つのグループがある。1人ずつ目を閉じてストップウォッチをスタートさせ、60秒になったと思ったところで止めて、そのときの時間を記録した。次のヒストグラムは、2つのグループの記録をまとめたものである。



- (1) 2つのグループの結果を比較するために、ヒストグラムから平均値を求め、それを用いて調べようと考えた。このときの平均値の求め方を説明しなさい。ただし、階級値、度数のことばを用いること。実際に平均値を求めなくてよい。

- (2) 平均値以外のことについても調べようと考えた。A、Bグループのヒストグラムから分かることについて、正しいものを次のアからエの中からすべて選び、記号をかきなさい。

ア 57秒以上63秒未満の人数は、Aの方がBより多い。

イ 最頻値は、Aの方がBより60秒に近い値である。

ウ 中央値は、Aの方がBより60秒に近い値である。

エ Bの分布の範囲は、Aの分布の範囲より小さい。

レビュー問題

中学校1年 数学

(月 日)

【⑦ - 1 - 2 代表値と散らばり】

氏 名	解 答
-----	-----

- 1 ある学級の生徒35人が100点満点の試験を受けました。得点の中央値は50点でした。このとき必ずいえることが下のアからエまでの中にあります。それを1つ選びなさい。

ア 35人の得点の最高点と最低点の差は50点である。

イ 35人のうち、50点の得点の人数が最も大きい。

ウ 35人の得点の合計を35で割ると、50点である。

エ 35人の得点を高い順に並べたとき、高い方から18番目の人の得点が50点である。

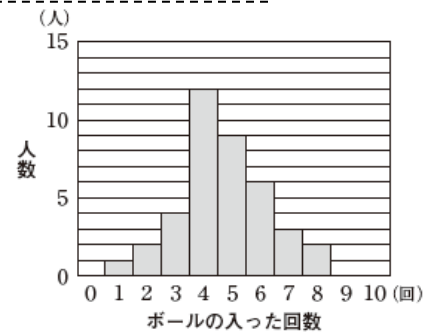
エ

資料の値を大きさの順に並べたとき、その中央の値を中央値、または、メジアンといいます。

- 2 ある中学校のバスケットボール部の生徒が、フリースローを10回ずつ行いました。右の図は、ボールの入った回数と人数の関係を表したものです。ボールの入った回数の最頻値を求めなさい。

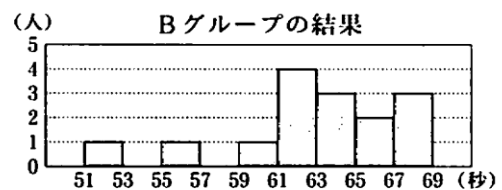
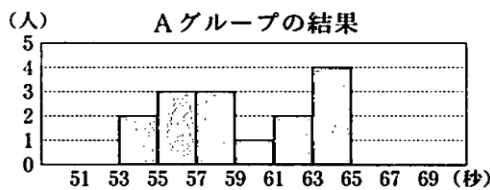
資料の値の中で、最も多く現れる値を最頻値、またはモードといいます。

4



- 3 15人ずつのA、B、2つのグループがある。1人ずつ

目を閉じてストップウォッチをスタートさせ、60秒になったと思ったところで止めて、そのときの時間を記録した。次のヒストグラムは、2つのグループの記録をまとめたものである。



- (1) 2つのグループの結果を比較するために、ヒストグラムから平均値を求め、それを用いて調べようと考えた。このときの平均値の求め方を説明しなさい。ただし、階級値、度数のことばを用いること。実際に平均値を求めなくてよい。

(例) 各階級で階級値と階級の積を求め、それらの合計を資料の個数でわる。

- (2) 平均値以外のことについても調べようと考えた。A、Bグループのヒストグラムから分かることについて、正しいものを次のアからエの中からすべて選び、記号をかきなさい。

ア 57秒以上63秒未満の人数は、Aの方がBより多い。

イ 最頻値は、Aの方がBより60秒に近い値である。

ウ 中央値は、Aの方がBより60秒に近い値である。

エ Bの分布の範囲は、Aの分布の範囲より小さい。

ア ウ